

臨時休校期間の学習

国語総合

・ノートは古典と現代文で分けなくても良いですが、ノートは縦に使うことをおすすめします。どの課題から取り組んでも良いません。

<古典>

- ・『体系古典文法』（数研出版）を使用します。文法書の説明をよく読んで行いましょう。
- ・P.13 をよく読みましょう。
- ・P.14～15 をよく読み、表をノートに写しましょう。その際に「活用形の名前」と「下に続く主な語」を覚えましょう。
- ・P.17「四段活用」をよく読み、「四段活用」の表をノートに写しましょう。ページの左側にある「語例」にある全ての語も活用表をまねて書きましょう。「語例」にある全ての語句の語幹には青ペン、活用語尾には赤ペンで丸を付けましょう。ノートに写した全ての語を上（未然形）から下（命令形）の順で読み上げましょう。（例：「聞く」ならば「か・き・く・く・け・け」となる。）何も見なくてもスラスラ言えるように覚えましょう。
- ・P.21「下二段活用」、P.23「上二段活用」に関しても P.17 と同様に行いましょう。

<現代文>

- ・『精選国語総合現代文編』（筑摩書房）を使用します。以下の単元を読み、ノートの 1 ページの半分に要約を、もう半分に自分の考えを書きましょう。
- ・P.88 「瓦を解かないこと」、P.116 「棒」
- ・一読目で、本文の話題に赤線を話題の説明にあたる部分に青線を引きましょう。（何か所引いても良構いません）「棒」については、印象的な部分に赤線を引きましょう。
- ・二読目以降は要約を行いましょう。要約は自分の考えを書かない、本文をそのまま写さない、繰り返し本文を読み、流れに気をつけてまとめましょう。
- ・ノートの下半分には、その単元を読んで自分がどのようなことを考えたか、どのようなことが思い浮かんだか、どのようにとらえたのかを書きましょう。

世界史 A

- ・教科書を見て「第一次世界大戦」の原因、流れ、結果についてルーズリーフ等にまとめましょう。文字数指定は特にありません。

日本史 A

- ・「日清戦争」「日露戦争」「桂園時代」について、それぞれノートに 100 字程度でまとめましょう。

数学Ⅰ・A

・数学Ⅰ・数学Aともに、教科書P.21までの問題と例題を解き、内容を理解しておきましょう。また、副教材『Study-Up ノート数学Ⅰ』『Study-Up ノート数学A』を用いて問題演習も行いましょう。

物理基礎

・教科書P.4～P.15の本文をよく読み、掲載問題を解き、解答（P.171）で答え合わせしましょう。

化学基礎

・教科書P.18～33を参考にしながら、『ネオパルノート化学基礎』P.2～7の第Ⅰ章「1物質の分離」、「2物質を構成する元素」、「3物質の三態」のすべての問題をノート(自身で用意したもの)に解きましょう。内容としては、物質の分類、混合物の分離方法（ろ過、蒸留、再結晶、抽出など）、元素と単体、同素体、炎色反応、状態変化、絶対温度などの項目が該当します。

・難しければ、NHK 高校講座 (<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/library/tv/kagakukiso/>) 「化学基礎」の第1回～第5回を参考にしてください。1回「日常生活と化学のかかわり」、2回「純物質と混合物」、3回「物質の三態」、4回「単体と化合物」、5回「元素の確認」

・周期表（教科書の最初のページを参照）の元素を、原子番号1番のH（水素）から20番のCa（カルシウム）まで元素記号と元素名を覚えておいて下さい。

コミュニケーション英語Ⅰ

・『英単語ターゲット1200』のSection1「中学校で習った200語」の意味、発音を覚えましょう。

・『LANDMARK English CommunicationⅠ』レッスン1の音読を、CDを参考、同じ速度で読めることを目標にしてください。